

大会への参加及び大会実施におけるガイドライン新旧対照表

(新) 令和3年7月1日版	(旧) 令和3年5月24日版
<p>大会開催について</p> <p>○コンタクトスポーツ（柔道、剣道、相撲、なぎなた、レスリング、ラグビー、ボクシング、空手、バスケットボール、ハンドボール、サッカー、フェンシング等）は中央競技団体からの方針等を遵守するとともに、大会の2週間前から検温結果及び、体調について別紙の「体調管理表」に記録し、体調不良や発熱等の風邪の症状がある者は参加できない。ただし、鳥取県版新型コロナ注意報等が発令されていない場合又は医師の診断により参加の許可を得た場合は可とする。</p>	<p>大会開催について</p> <p>○コンタクトスポーツ（柔道、剣道、相撲、なぎなた、レスリング、ラグビー、ボクシング、空手、バスケットボール、ハンドボール、サッカー、フェンシング等）は中央競技団体からの方針等を遵守するとともに、大会の2週間前から検温結果及び、体調について別紙の「体調管理表」に記録し、体調不良や発熱等の風邪の症状がある者は参加できない。ただし、鳥取県版新型コロナ注意報等が発令されていない場合、かつ医師の診断により参加の許可を得た場合は可とする。</p>
<p>大会運営について</p> <p>○大会主催者は、対面する場所については、必要に応じてアクリル板、透明ビニールカーテン等で遮蔽する。<u>ただし、観客の受付及び対応については、生徒に行わせない。</u></p>	<p>大会運営について</p> <p>○大会主催者は、対面する場所については、必要に応じて、アクリル板、透明ビニールカーテン等で遮蔽する。</p>
<p>観客について</p> <p>○大会主催者は、<u>観客を入れる場合、県内の新型コロナウイルス感染症の感染状況、会場の広さ、役員数等を総合的に勘案し入場できる観客の範囲を定め、事前に周知する。入場できる者は、事前申請された者を原則とするが、当日、受付にて検温の実施及び連絡先等（氏名、住所、電話番号、健康チェック）の確認が可能な場合は、当日受け付けも可とする。ただし、観客名簿（氏名、住所、電話番号が記載）を必ず作成し連絡先等を把握しておく。</u>なお、取得した個人情報については大会終了後、約1ヶ月厳重に保管し、期間終了後シュレッダーにて裁断し、確実に廃棄する。また、当日入口にて検温を実施するとともに、<u>許可証等入場を許可したことが分かるものを発行する</u>など観客の入場の管理を含めた対策を講じ、次の内容について事前に周知する。</p>	<p>観客について</p> <p>○大会主催者は、観客を入れる場合は、選手の保護者及び家族、出場校生徒、OB・OG会及び後援会又は同窓会等、学校に関係のある者のみとし、事前申請された者に限定し、観客名簿（氏名、住所、電話番号が記載）を作成し連絡先を把握しておく。なお、取得した個人情報については大会終了後、約1ヶ月厳重に保管し、期間終了後シュレッダーにて裁断し、確実に廃棄する。また、当日入口にて検温を実施するとともに、<u>許可証等</u>を発行するなど観客の入場の管理を含めた対策を講じ、次の内容について事前に周知する。</p>

<p>○観客は必ずマスクを着用し、周囲との間隔を1 m以上空けるとともに、発声による応援、楽器を使っての応援<u>(学校のブラスバンドは除く)</u>は行わない。ただし、<u>夏季においては熱中症の心配があるため、マスクの着用は、柔軟に対応する。</u>ただし、マスクを外す場合は周囲との間隔をできる限り2 m確保する。</p>	<p>○観客は必ずマスクを着用し、周囲との間隔(1 m)を十分空けるとともに、<u>集団(家族を含まない)</u>となつての応援、発声による応援、楽器を使っての応援は行わない。ただし、<u>夏季においては熱中症の心配があるため、柔軟に対応する。</u>ただし、マスクを外す場合は周囲との間隔をできる限り2 mを確保する。</p>
<p>○大会主催者は、<u>学校関係者以外の観客の入場を認める場合、入場エリアのゾーニング及び動線を別で確保することにより学校関係者と学校関係者以外が混在しないようにする。</u>また、<u>出入口、トイレ等についても学校関係者と別とする。</u></p> <p>○大会主催者は、<u>ブラスバンド及びチアリーダー等(応援団含む)による応援を許可する場合、入場エリアをゾーニングする。</u>また、<u>ブラスバンド及びチアリーダー等(応援団含む)による応援に関するガイドラインを策定する。</u></p>	<p>(今回追記)</p>